

日本と中国

Japan and China Friendship Newspaper

昭和42年2月6日第三種郵便物認可/発行/公益社団法人日本中国友好協会

飯田地域版/編集: 飯田日中友好協会/会長: 清水可晴

飯田日中のニュース 2019年 11月号 第316号

11月の予定

- 10日(日)、24日(日)2、3世向け日本語教室/阿智村公民館
- 18日(月)飯田日中友好協会理事会/飯田市勤労者福祉センター
- 22日(木)豊丘サロン教室/豊丘村はつらつ
- 26日(火)長野県日中友好協会理事会/長野市
- 27日(水)国際交流のタベ実行委員会/飯田市役所

満蒙開拓平和記念館

新館セミナー棟が完成し、竣工式が行われました。



セミナー棟 外 観

2013年(平成25年)4月に開館した満蒙開拓平和記念館は、6年が経過する中、国内外より17万人以上の来館者がありますが、施設的に団体受け入れ等に際して手狭であることから、昨年春より「セミナー棟」の増築事業に取り組み、この度立派な「セミナー棟」が完成しました。10月19日には、50名を超える大勢の来賓の方々を迎え、竣工式が行われました。



セミナールーム

第30回「飯田国際交流のタベ」が開催のお知らせ

第30回「国際交流のタベ」が右記のとおり開催されます。飯田日中友好協会では、中国の水餃子を提供して、中国文化に触れていただきながら、参加者の皆さんとの交流を深めます。是非大勢の会員の皆様のご参加をお待ちしています。

※ 詳細は、別添のチラシをご参照ください。
問合先 飯田日中池田真理子 090-4094-2084まで

日 時 12月8日(日)13:00より
会 場 エス・バード (旧 飯田工業高校)
内 容 ワールド展示・体験 (ワールドステージ、ワールドキッチン他)
参加費 チケット (1000円) が必要です。
(但し会員には会より500円補助)

悲劇忘れてはならない

名古屋市中区のKKRホテル名古屋で二十五日に開かれた第五十一回中日教育賞贈呈式。県内では満蒙開拓平和記念館館長の寺沢秀文さん(念)が受賞し「記念館に関わる人々の支えがあって受賞できた。これを機に、記念館の存在をより多くの人に知ってもらいたい」と喜びを語った。(二神花帆)

中日教育賞

寺沢さんは一九九二年に県日中友好協会に入会。以来、二十年以上にわたり中国帰国者や残留孤児・婦人の支援活動、教育現場での講演などを通じて満蒙開拓の歴史を語り継いできた。

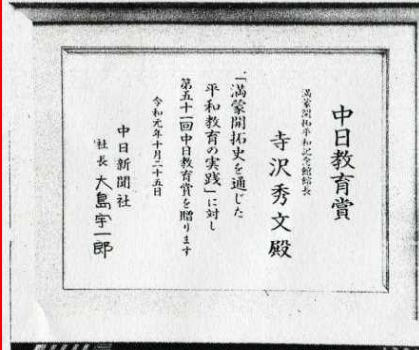
活動を続ける中で、広島平和記念資料館のような満蒙開拓に特化した学びの場がないことを知った。若者に歴史を伝える拠点を設けようと記念館の設立に尽力。二〇一三年の開館以降も、満蒙開拓史を通じて平和教育を実践してきた。

寺沢館長が受賞

「海外の人との交流が増える中で、子どもたちにはきちんとした知識をもって彼らと接してほしい。日本の歴史を知ることが、国際人としての第一歩」と強調する。今月、記念館を増築して「セミナー棟」を開設。県外からの修学旅行など、より多くの団体客を受け入れる態勢を整えた。

「終戦は必ずしも戦争の終わりではない。戦争を経験した人々の中で悲しみや痛みが続いている。二度と悲劇を繰り返さないために、加害の歴史も被害の歴史も忘れてはならないと力強く語った。

第51回 中日教育賞



中日教育賞を受賞した満蒙開拓平和記念館の寺沢館長一名古屋市中区のKKRホテル名古屋で

寺沢秀文副会長(記念館館長)

中日教育賞受賞

中国帰国者や残留孤児などの支援活動、教育現場での講演などを通して満蒙開拓の歴史を語り継いできたことで今回の受賞となった。(右の記事参照)。

先月10月の活動日誌

- 10日(木)中国建国70周年講演と祝賀のつどい/長野市
- 17日(木)豊丘、阿智合同サロン教室/豊丘村はつらつ
- 19日(土)セミナー棟竣工式並びに竣工記念シンポジウム/満蒙記念館

訃報のお知らせ

飯田日中友好協会会員として長年ご尽力頂きました下記の方が逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

- | | | |
|-----|---------|------------------|
| 阿智村 | 熊谷時雄さん | 2019年 9月 24日 逝去 |
| 泰阜村 | 川島まさ彦さん | 2019年 9月 30日 逝去 |
| 松川町 | 吉田博美さん | 2019年 10月 26日 逝去 |
| 泰阜村 | 池田 純さん | 2019年 10月 29日 逝去 |

(2019年11月号より随時掲載してまいります)

